

## 第 2 章

---

### 東京2020大会に向けた重点的な取組

## 東京2020大会に向けた基本的な考え方

東京2020大会は、国内外からアスリート、観戦者、メディア関係者など多くの大会関係者や旅行者が東京を訪れるだけでなく、メディアを通して世界中から東京に注目が集まることから、東京、そして日本各地の魅力を世界に発信し、東京と日本各地が連携して観光産業の更なる活性化につなげていく絶好の機会である。

そのため、大会開催時に来訪する様々な国・地域の外国人旅行者、国内外から来訪する高齢者、障害者など、あらゆる旅行者が東京で安心かつ快適に滞在できる環境を確実に整備し、東京での観光に満足してもらうことが重要である。

また、こうした旅行者に東京での観光を楽しんでもらうため、旅行者の多様なニーズに応える新たな楽しみの開発・発信や、地域の多様な主体が連携した観光資源の開発・磨き上げを進めることで、多摩・島しょ地域を含めた都内各地域の多彩な魅力に触れてもらうことが重要である。

さらに、受入環境の整備や観光資源の開発による旅行地としての魅力の向上と併せて、観光プロモーションを通じた東京のブランドの浸透により、旅行地としての東京の認知度を向上させ、潜在的な訪都旅行者の関心を確実に行動に結び付けることで、より多くの人に東京、そして日本各地を訪れてもらうことが重要である。

以上の考え方に基づき、3つの重点テーマを設定した。

### 3つの重点テーマ

**重点テーマ1 世界一のおもてなし都市・東京の実現**  
～あらゆる旅行者を歓迎する東京～

**重点テーマ2 世界の旅行者を楽しませる旅行体験の創出**  
～多彩で良質な体験ができる東京～

**重点テーマ3 旅行地としての世界的な認知度の向上**  
～グローバルに魅力を発信する東京～